

まだまだ花粉の飛び季節。
「鼻水が止まらな〜い！」
そんな時は！
「迎香」というツボが使えます。
小鼻の横、ほうれい線の上にあるツボです。



わかりやすい図解↓



黄色でなぞったのがほうれい線。

小鼻の膨らんだところから真っすぐ横に指をずらして、ほうれい線にぶつかったところが「迎香」です。

※モデルの希望により、個人が特定されないよう画像を修正してします。

鼻に症状のある方は、押すと少し痛いです。

ここを刺激することで、さらさらした鼻水を止めたり、鼻詰まりを解消させたりといった効果が出ます。

刺激し続けた方がいいので、円皮鍼がオススメです。

ただし、ちょっと目立ちます。

とはいえマスクで隠れる位置なので、やってみたい方はスタッフにご相談ください。(200円でできます)

今月の武将の名言

「戦いは兵が多いか少ないかで決まるのでなく、
一つにまとまっているかどうかである。

人数が多いからといって勝利できるものではない。」

立花宗茂の名言です。

豊臣秀吉が「その忠義も武勇も九州随一である」と高く評価し、「東に本多忠勝、西に立花宗茂あり」と謳われた人物です。剣術と弓術、茶道や連歌にも長けていたと言われます。戦いの極意として数よりもチームワークを重視していました。チームワークが取れている状態というのは部下が目的目標そのための方法を理解している事です。それらを共有することにより一丸となることが出来ます。組織の力は総合的なチームワークの力である。という事です。連携プレーが出来なければ強いチームにならないという事です。

これは会社や職場、スポーツにも当てはまる事だと思います。

この名言を見るたび、情報の共有、目標の設定が大切だと認識されます。

部下からも秀吉からも厚い信頼があった宗茂。その理由は誰にでも「律儀」で「信義」を重んじる性格で人の気持ちを掴む話術にあったそうです。味方からも敵からも一目置かれる、こんな人物になりたいものです。

